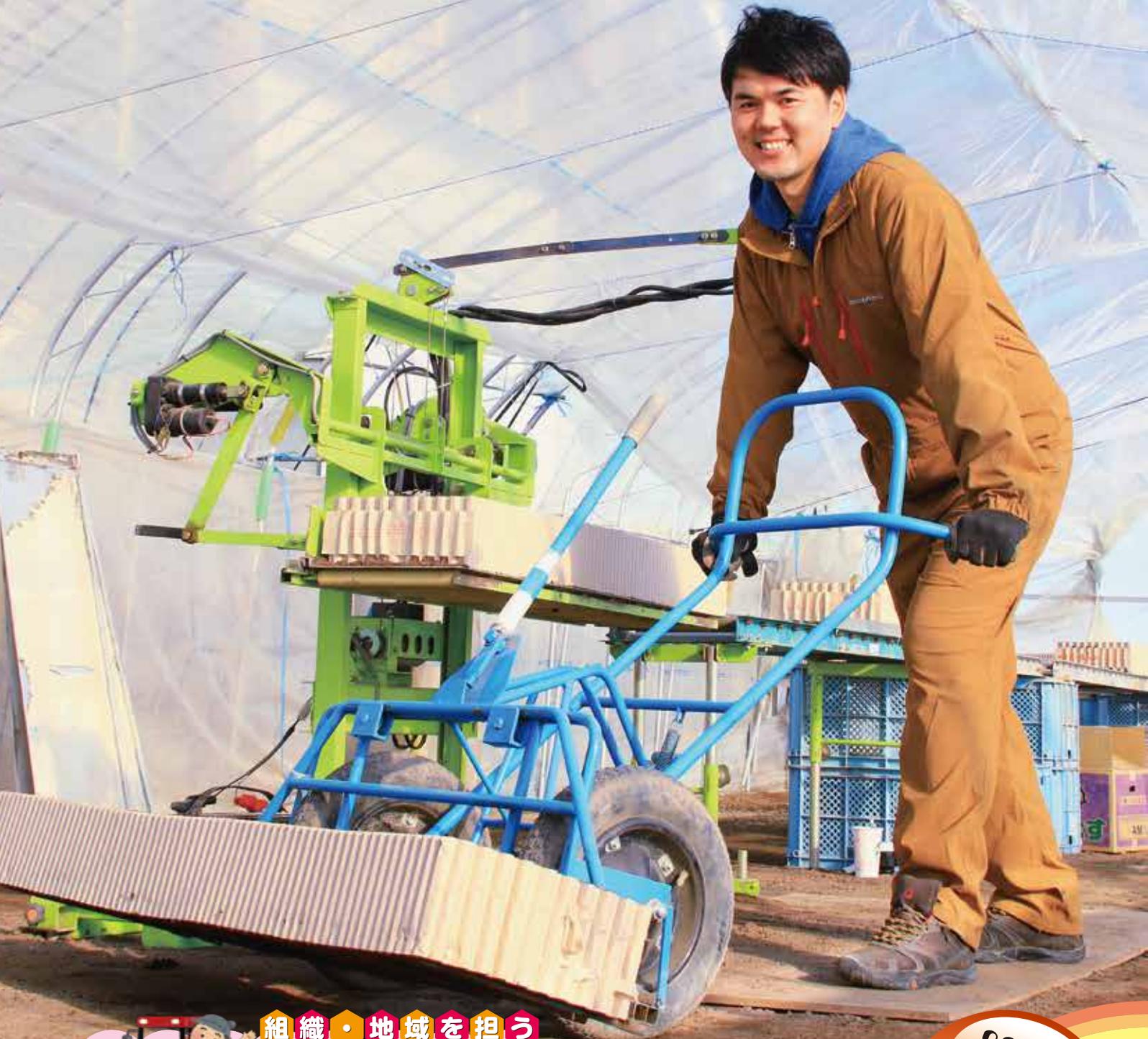


光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」～



組織・地域を担う



若者たち

～てん菜の播種作業をする吉岡大輔さん～
(紹介は10ページ)

2021.4
No.
588

優良種子の生産を心がけて

～常呂町種馬鈴薯生産組合通常総会～

常呂町種馬鈴薯生産組合（植松孝雄組合長）は2月12日、J A会議室で第31回通常総会を開き、組合員6人が出席しました。

開会に先立ち、植松組合長より令和2年産種馬鈴薯の状況などを交えた挨拶が行われ、



拍手をもって議案の承認をする部会員の皆さん



開会の挨拶を述べる植松組合長

その後来賓を代表し当J A川上和則組合長に同組合の更なる発展を目指していく決意が込められた祝辞を頂きました。議長は植松組合長が兼任し、議事進行に入りました。

昨年度の事業報告並びに今年度の事業計画、今後の種馬鈴薯生産について協議され、議案第1号から第6号まで原案通り可決されました。その後、植松組合長が閉会の挨拶を述べ総会が終了しました。種馬鈴薯生産組合では今後とも面積及び供給量の確保、優良種子の生産について努力して参りますので、部会の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

高収量を目指すと同時に

高収益作物へ!!

～常呂町加工馬鈴薯生産組合通常総会～

常呂町加工馬鈴薯生産組合（内藤靖彦組合長）は2月18日、J A会議室で第41回通常総会を開き、来賓5人、組合員36人が出席しました。

開会にあたり、内藤組合長が生産実績及び事業実施内容などを含めた挨拶を行い、来賓の当J Aの川上組合長とカールビーポテト(株)馬鈴薯事業本部網走事業所の田村正則所長より祝辞を頂きました。

その後、議長に土佐地区の田鎖義隆氏を選出し、その後議案の審議を行い、提出された全議案ともに原案通り可決されました。

今年度の「組合インセンテ



開会の挨拶を述べる内藤組合長

イブ表彰」では地区別上位3地区（1位/岐阜第5、2位/土佐第2、3位/豊富）を表彰し、引き続き個人別上位3名を表彰し、総会を終りました。

近年、町内ではジャガイモシストセンチュウが拡大し、管内ではシロシストセンチュウが発生している状況であります。抵抗性品種の作付け拡大や新たな抵抗性品種を模索しながら種馬鈴薯を確保し、良品質な馬鈴薯を生産することで高収益作物となるよう組合員が一丸となり目指していきます。

なお、本総会にて役員改選が行われ、新役員が選出されました。（敬称略）

- | | |
|-----|-------|
| 組合長 | 内藤 靖彦 |
| 土佐1 | 内藤 誠 |
| 土佐2 | 田鎖 義隆 |
| 岐阜1 | 山内 英之 |
| 岐阜2 | 井川 智博 |
| 岐阜3 | 林 俊文 |
| 岐阜4 | 吉岡 大輔 |



慎重に議案が審議され承認されました

- | | |
|-----|-------|
| 岐阜5 | 土本 大輔 |
| 共立 | 小林 輝和 |
| 豊富 | 森澤 佑紀 |
| 福山 | 植松 孝雄 |



開会の挨拶を述べる山内支部会長

常呂町にんにく耕作者部会（山内英之部会長）は2月15日、J A会議室で第24回通常総会を開き、部会員7人が出席しました。

開会に先立ち、山内支部会長が令和2年度の状況を含めた挨拶の後、来賓の当J A川上組合長、網走農業改良普及センター布目暁洋係長より当部会の更なる発展を込めた祝辞を頂きました。その後、山内支部会長が議長を兼務し議事に入りました。

提出された全議案は満場一致で原案通り可決されました。総会終了後に当J Aの樋渡由紀主任から、ところピンクにんにくのG I申請の進捗状況やブ

部会一丸となり ブランド化推進へ

常呂町にんにく耕作者部会通常総会へ

ランド化に向けた取り組みの説明、金澤和美室長からは令和2年度にんにく試験圃の成績報告を行いました。

令和2年度のにんにくの生育状況と致しましては、一昨年の秋9月30日から10月21日にわたっての播種となり、平年よりやや遅いスタートとなりました。その後、天候にも恵まれ順調な生育となりましたが、6月5日には福山地区で降雪被害が発生してしまい、気象条件の厳しい一年となりました。

7月中旬からの収穫作業となり収穫量はところピンクにんにくで45・4t、ホワイト種で20・7tとなりました。また、秀品D B販売については「ところピンクにんにく」と命名され5年目となり、出荷量15t以上を販売している経過となっております。

今後とも当部会では「ところピンクにんにく」のブランド化に向けて、より一層部会一丸となり活動して参ります。

高品質な 南瓜生産を

目指して

常呂町南瓜生産組合通常総会へ

常呂町南瓜生産組合（土田竜也組合長）は2月15日、J A会議室で第8回通常総会を開き来賓2人、組合員8人が出席しました。

開会にあたり、土田組合長が令和2年産の南瓜の概況と現在までの事業経過を含めた挨拶を行った後、来賓を代表し当J Aの川上組合長が祝辞を述べました。

その後、土田組合長が議長を兼務し、議事進行が行われ、提出された議案はすべて原案通り可決決定されました。

令和2年度は直播・移植ともに平年並みのスタートになり、播種以降は低温・干ばつ傾向で推移し、8月上旬には高温にも見舞われましたが、適期収穫、防除の徹底、キュアリング室活用による保管により、良品質な原料を供給することができました。

次年度もより一層高品質な南瓜の生産や面積増に努めて参りますので、組合員皆様方の協力をお願い申し上げます。



総会に出席した組合員の皆さん

第73回常呂町農業協同組合 通常総会のご案内

■と き・・・令和3年4月9日(金) 午前9時より

■ところ・・・北見市常呂町多目的研修センター

※新型コロナウイルス感染防止の観点から会場へお越しの際はマスク着用をお願い致します。

組織の結束と、地域農業発展を

～J Aとこころ青年部 第70回通常総会～

J Aとこころ青年部（安藤貴彦部長）は2月12日、第70回通常総会をJ A会議室で開き、部員37人が出席しました。

総会に先立ち、J A青年部綱領を朗唱後、安藤部長が令和2年度の総括を含めた開会挨拶を述べました。

その後、来賓として出席した当J A川上和則組合長より祝辞が述べられ、議長に日吉

地区の遠藤圭一郎氏を選出し、議案審議に移りました。

新型コロナウイルスで活動が自粛、縮小する中、令和3年度は積極的に有意義な活動の検討を期待したいと、部員からの積極的な激励をもらい、事業報告及び事業計画は可決しました。

今年役員改選の年で、所
尚なほ玄選考委員長より選考結果

が報告され、次期部長と次期副部長を選出、新部長より次期書記長が指名されました。新三役は次の通りです。

（敬称略）

部長

今橋 博行

副部長

寺町 太智

書記長

小林 輝和



写真上：開会挨拶を述べる安藤部長
写真下：青年部綱領を朗唱する部員の皆さん

コロナ禍でも活発な活動を!!

～常呂町4 Hクラブ通常総会～

常呂町4 Hクラブ（齊藤太賀会長）は3月8日、第53回通常総会をJ A会議室で開き、クラブ員24人が出席しました。

総会に先立ち、4 Hクラブ綱領を朗唱後、齊藤会長が令和2年度の総括を含めた開会挨拶として「本年のような活動の制限された状況でも一生懸命やってきてくれたことに感謝申し上げます。本年の活

動は無駄にせず来年度以降の活動を部員全体で築き上げた」と話しました。

その後、来賓として出席した当J A川上組合長、網走農業改良普及センターの松浦準次長より祝辞が述べられ、齊藤会長が議長を兼任し、議案審議に移りました。議案第1号から7号まで原案通り可決されました。また、任期満了

に伴う役員改選が行われ、新役員が承認されました。新会長の岡崎駿一さんは「昨年度はコロナ禍だったので部員たちは歯がゆい思いをしてきました。今年度はコロナ禍の時代に沿った活動をし、より活発に活動していきたい」と話しました。

また、新三役は次の通りです。

（敬称略）

会長

岡崎 駿一

副会長

梅田 和俊

会計

久世 達也

試験圃場長

江田 拳

学習部長

小野寺勇太

第53回常呂町4 Hクラブ通常総会



新役員 of the 皆さん(左から、江田さん、梅田さん、岡崎さん、久世さん、小野寺さん)

澁原馬鈴薯 “加工商品” を説明

澁原馬鈴薯部会役員会の際、同部会でも出荷している美幌農工連で加工された澁粉を使用した商品サンプルをホクシオンより頂き展示されました。近年作付け面積が減少傾向にある中、オホーツク産馬鈴薯澁粉を使用している商品を直に確認することで理解を深めるとともに、改めて作付け意欲の増進に繋がることを願い商品説明を行いました。



加工された澁粉を使用した商品

令和3年度 JA事業計画を説明

第1回地区別懇談会

JAとくろ (川上組合長) は、2月25日から26日の2日間、6つの会場で地区別懇談会を実施しました。

各会場では、役員から令和3年度事業計画や新たに始まる第9次農業振興計画(案)などの説明が行われました。

令和3年度の基本方針では、第29回JA北海道大会決議事項に基づき、力強い農業基盤の確立のため「地域農業を担う人材の育成」や「営農支援の充実」、安全・安心な農産物の提供を行っていくために「TOKORO型クリーン農業」推進などの取り組み、農業経営安定の取り組みとして「適正輪作の確立」と「土づくりの増進」などの所得向上と農家経営の安定化などについて説明を行いました。

また、農業振興計画では、持続可能な地域農業・安心して暮らせる地域社会を次世代に引き継ぐための組合員と



懇談会に出席した東浜・土佐地区の皆さん

Aが担う双方の役割を盛り込んだ基本目標などの説明を行いました。

懇談会での意見要望については理事会で協議し、組合員皆さんにお知らせ致します。

なお、今回の出席率は75.2%となりました。

省力化体系 確立のために

ホクレンRTK基地局利用説明会

JAとくろは2月22日、常呂町多目的センター大ホールでホクレンRTK基地局利用説明会を開催し、利用者、利用予定者計49人が参加しました。

当JAでは1月にホクレンRTK基地局を開設。

基地局のしくみや利用方法の説明、アプリケーションの設定などの説明会を行いました。

近年、組合員の高齢化や戸数の減少が進んでいる中で、スマート農業機器の普及により生産が維持されることを期待されます。

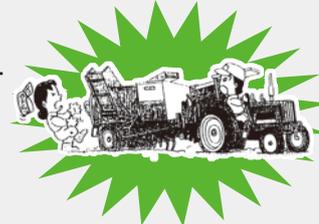


説明を受ける組合員

悲惨な農作業事故を防止しましょう!

「絶対起こさない」～うちは大丈夫という過信は禁物～

一年間を通して『農作物の蒔き付け・畑の管理・収穫作業などの最盛期』に「農作業事故」が多発する傾向となっております。繁忙期の際には、ちょっとした油断が大怪我に繋がることもありますので、家族皆で声掛けをして未然に事故を防止しましょう。



特に機械を動かす時には、必ず一声かけましょう!

【ビート苗を移植機械に積み込む時】

うっかり足を滑らしトラックの荷台から転落する事故が毎年発生していますので気をつけましょう!

【離れ地での作業】

家族全員で作業内容を確認し、場所と帰宅時間は家族に伝えましょう!

令和3年度 甜菜育苗センター 操業開始

JAところ（川上和則組合長）は、3月1日より、甜菜育苗センターの操業を開始しました。平成25年度の強い農業づくり事業で導入された自動播種機による播種ラインが一斉に稼働しました。

本年は組合員86戸にペーパーポットの製造と配送作業をし、実施面積は約749haとなりました。



●種がしっかり入っているか確認しています

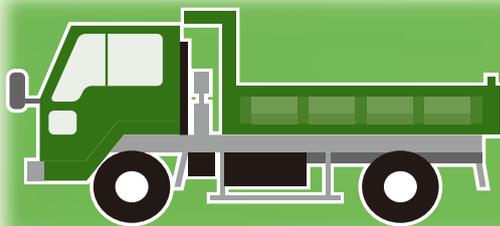


監事（員外） 井原久敏氏ご逝去

病気療養中でありました監事の井原久敏氏が2月23日、ご逝去されました。

故井原久敏氏は、平成24年4月に監事に選任され、本年4月の第73回通常総会開催まで任期を務める予定でありました。旧常呂町の町長や常呂自治区長を経験した知識を、当組合の業務会計に係る監査にかしただき員外監事として活躍をされておりました。

生前の功績に感謝と敬意を表し、組合員の皆様と共にご冥福をお祈り申し上げます。



積載の際は ご確認下さい！

自動車共済への加入の農業用貨物（ファームダンプなど）で、車検証に車体の形式が「ダンプ」で、備考欄に「積載物品は、土砂等以外のものとする」となっていた場合、**土砂などの積載は道路交通法違反となり、土砂などを積載中の事故は、自動車共済の支払対象外となりますので、十分気を付けてください。**

登録番号	車体の形状
北11せ××××	ダンプ
~~~~~	
備考	
「その他検査事項」(1) 積載物品は、土砂等以外のものとする。	

→ 車検証の車体の形状が「ダンプ」となっている。

→ 備考欄に「積載物品は、土砂等以外のものとする。」と記載がある。



# 農家のための労災保険

## 特定農作業従事者とは

加入についてのお問い合わせは、管理課まで

年間農業生産物総販売額 300 万円以上又は経営耕地面積 2 ヘクタール以上の規模（この基準を満たす地域営農集団を含む。）で、土地の耕作若しくは開墾、植物の栽培若しくは採取、又は家畜若しくは蚕の飼育の作業を行う自営農業者（労働者以外の家族従事者などを含みます。）であって、次の①から⑤までのいずれかの作業に従事する方をいいます。



① 動力により駆動される機械を使用する作業



② 高さが2メートル以上の箇所における作業



③ サイロ、むろ等の酸素欠乏危険場所における作業



④ 農薬の散布の作業



⑤ 牛、馬、豚に接触し、又は接触するおそれのある作業

## 保険料について

給付基礎日額とは、労災保険の給付額を算出する基礎となるものです。特別加入を行う方の所得水準に見合った適正な額を申請して頂き、都道府県労働局長が承認した額が給付基礎日額となります。保険料算定基礎額は、給付基礎日額に応じてそれぞれ定められており、特別加入者の保険料については、保険料算定基礎学に保険料率（中小事業主等であれば 13/1000）を乗じたものとなります。具体的には表 1 を参照にしてください。

表 1 給付基礎日額・保険料一覧表

給付基礎日額 A	保険料 算定基礎額 B = A × 365 日	年 間 保 険 料	
		特定農作業従事者 B × 9/1000	中小事業主等 B × 13/1000
25,000 円	9,125,000 円	82,125 円	118,625 円
24,000 円	8,760,000 円	78,840 円	113,880 円
22,000 円	8,030,000 円	72,270 円	104,390 円
20,000 円	7,300,000 円	65,700 円	94,900 円
18,000 円	6,570,000 円	59,130 円	85,410 円
16,000 円	5,840,000 円	52,560 円	75,920 円
14,000 円	5,110,000 円	45,990 円	66,430 円
12,000 円	4,380,000 円	39,420 円	56,940 円
10,000 円	3,650,000 円	32,850 円	47,450 円
9,000 円	3,285,000 円	29,565 円	42,705 円
8,000 円	2,920,000 円	26,280 円	37,960 円
7,000 円	2,555,000 円	22,995 円	33,215 円
6,000 円	2,190,000 円	19,710 円	28,470 円
5,000 円	1,825,000 円	16,425 円	23,725 円
4,000 円	1,460,000 円	13,140 円	18,980 円
3,500 円	1,277,500 円	11,493 円	16,601 円

● 農作業事故による長期休業・後遺障害事故が増加しています。補償を十分受けられる様に、給付基礎日額の見直しを検討願います。

● 万が一、農作業中に事故に遭われた場合については、お早めに「管理課」まで連絡願います。（転院される場合も同様です）

● 家族労働者の変更がある場合は、随時加入・脱退手続きが必要となりますので「管理課」まで報告願います。

（注）年間保険料の額は、その年度における保険料算定基礎額の総額に千円未満の端数が生じるときは端数を切り捨てた額に保険料率を乗じて計算しますので、給付基礎日額 3、500 円の場合には、特別加入者 1 人当たりの年間保険料の額が表 1 に掲げる額と異なる場合があります。

**お申込み期日** 4月23日(金)まで → 管理課へ提出

# 資材課より お知らせ

～日直対応について～

- 日直の期間  
4月24日(土)～  
10月3日(日)までの  
土・日曜、祝日
- 対応時間  
8時45分～12時00分



*但し、毎月第4週日曜日【農休日】とお盆期間【8月15日(日)・16日(月)】は休業とさせていただきます。

## 常呂町産業振興公社より 営業時間変更のお知らせ

【4月～11月まで】

- 平日…8時～17時
- 土・日曜・祝日…休み



※4/29～5/5について  
(4/30のみ営業、それ以外の  
日については休み)

■営業時間などで不明な点がございましたら、いつでも54-3308にご連絡ください。

### 人間ドックで 身体の定期点検を しましょう!

- 皆さん、ご自分の身体の定期点検は行っていますか?
- 蒔き付け前、収穫前に使用する作業機は必ず整備して、大事に扱っていますよね。人間の身体も同じです。人間ドックの受診で年に1度は、身体の定期点検を行い自分の体を大事にしましょう!
- 特に常呂町は、おいしい食材が豊富で生活習慣病に成り易い方が多いと聞いています。生活習慣病は、自覚症状が無いまま進行していき症状が現れた時は重症化しています。
- 人間ドックを受診し病気の早期発見、早期治療こそがとても大切です。
- 家族みんな健康に留意し、営農しましょう!

### 常呂川堤外地愛護組合 からのお知らせ

常呂川堤外地耕作者  
の皆さん  
自主規制ルールを  
守りましょう!

- *土砂流出、浸食防止のための耕起を厳禁とする
- *長芋、ごぼうなどの長根類及び玉葱の耕作はしない
- *堤防管理幅10m及び許可面積以上の使用、目的用途以外の使用はしない

## 第1回理事会報告〈2月20開催〉

- ◆定款の一部変更について
- ◆共済規程の一部変更について
- ◆情報セキュリティ基本規程の一部改正について
- ◆固定資産減損会計のグルーピング方針の変更について
- ◆税効果積立金の取崩しについて
- ◆特別積立金(麦乾施設)の取崩しについて
- ◆令和2年度事業決算及び剰余金の処分について
- ◆貯金担保貸付に伴う農協と理事の契約について
- ◆共済担保貸付に伴う農協と理事の契約について
- ◆信用供与の最高限度額の決定について
- ◆貸付金利率の最高限度決定について
- ◆令和3年度余裕金の運用方針について
- ◆経営定期点検実施計画の策定について
- ◆令和3年度第1回地区別懇談会の開催について

### 〈報告事項〉

- ◆令和2年度経営監査報告について
- ◆令和2年度内部監査室業務活動報告について
- ◆令和2年度年間余裕金運用実績について
- ◆常呂町農協漁協共同給油所決算報告について
- ◆北海道報徳善行賞の表彰について
- ◆固定資産の取得について(100万円以下)
- ◆2月16日の強風被害による被害状況について
- ◆農業委員会開催報告

## 行事予定表

4月1日(木)~4月30日(金)

4月 3日(土) 閉組日

4月 9日(金) 第73回JAところ通常総会

4月10日(土) 閉組日

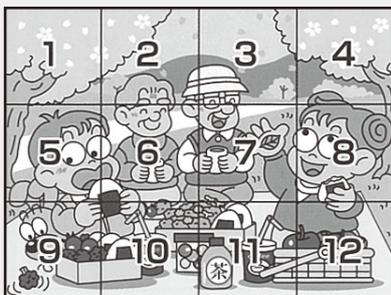
4月16日(金) 第3回定例理事会

4月17日(土) 閉組日

4月24日(土) 閉組日

4月25日(日) 農休日

4月29日(木) 昭和の日



### 応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えの番号と広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。  
抽選で、AG呂商品券をプレゼントします。

### 先月の当選者・解答

3月号のクロスワードパズルの答えは「シュンミン」でした。抽選の結果、次の方が当選しました。おめでとうございます。  
清尾 好惺さん(豊川) ※( )内は地区名です。

## まちがい探し

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

## 読者の声

★今月の表紙は誰か楽しみにしています。

(匿名希望)

★仏様の頭の渦巻きの名前がわかりませんでした。

(匿名希望)

令和3年度

# 播種作業開始!!

てん菜

玉葱



土佐地区 内藤貴之さん



日吉地区 筒ひかり



岐阜地区 片岡伸夫さん

## 谷尾食糧工業(株) 生産者表彰式

J A会議室で3月8日、谷尾食糧工業(株)生産者表彰式が行われました。

例年、総会時に表彰式が行われていましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響により小豆生産組合の林靖士組合長が代理で表彰を行いました。

今年度は令和元年面積から令和2年度面積が著しく増加した佐藤稔さんと山内直喜さん、反収が最も高かった伊藤崇宏さんの計3人が表彰されました。



左から、伊藤さん、佐藤秀雄さん(代理)、山内さん

令和2年度は6月の降雪や開花期の干ばつなどが続き厳しい天候状況ではありましたが、加工先から求められている収量の安定化で3人の生産者が選考されました。おめでとうございます。

## エゾシカ一斉捕獲

自治区内8頭駆除

北見市の「鳥獣被害対策実施隊」によるエゾシカの一斉捕獲が3月7日、北見市内の各所で行われました。

一斉捕獲は、農業被害で深刻な有害鳥獣のエゾシカの駆除を目的に例年実施しております。

常呂自治区においては、北見市から実施隊員に任命された猟友会常呂分会員15人と北見市職員らが早朝より捕獲を実施し、オス2頭、メス6頭の計8頭が駆除されました。

J Aとくろ管内におけるエゾシカなどの有害鳥獣被害は、猟友会の活躍により減少傾向にあります。



一斉捕獲に参加した猟友会の皆さん

## 編集後記

- 暖くなったり寒くなったりと気温の変動が激しいですね。暖かい日の次の日が寒いと暑さに夜に布団を蹴飛ばしている朝方に寒さで起きてしまう今日この頃です。
  - 新型コロナウイルスの変異型が日本でも確認されています。従来よりも感染力が強いとのことですので細心の注意を払いましょう!
- 《営農企画課：広報担当》

## 組織域を担う若者たち

てん菜の播種作業をする吉岡大輔さん

今月の表紙は、岐阜地区の吉岡大輔さん(40歳)です。甜菜の播種作業を行っているところを撮影させていただきました。

撮影後に今後の抱負についてを聞くと、「常呂町に戻り就農してから6年になります。今年は厄年なので体調や事故に気を付けながら1年を過ごしていきたいです」と、落ち着いた面持ちで答えてくださいました。忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございます。

